

## 観光立国推進協議会二次交通専門部会令和元年度の活動について

インバウンドが増加する中、団体旅行から個人旅行へのシフト、リピーターの地方部進出がデータからも明らかになっているが、その一方で地方部においては、駅や空港といった拠点と観光スポットを結ぶ公共交通（二次交通）が過疎化や人手不足などにより衰弱しており、増大するインバウンドに対応できていない地域が見受けられる。政府が掲げるインバウンド 2020 年 4,000 万人達成に向けて、ここをしっかりとケアすることが必要である。

当協会では、二次交通に関しては、平成 29 年度から観光立国推進協議会において事例調査を実施し報告書を取りまとめてきたが、今年度からは観光立国推進協議会に「二次交通専門部会」を新たに設置し、以下の活動を通じて二次交通に関する課題への対策を検討していく。

**1 二次交通モデル事業の実施**

## (1) 事業内容

岩手県花巻市をモデル地域に指定し、基礎調査やヒアリング調査、検討会議等を通じて当該地域の二次交通のあるべき姿について検討を行う。

## (2) 事業実施時期

令和元年 7 月～令和 2 年度

## (3) 関係者

花巻市、(一社)花巻観光協会、(一社)東北観光推進機構、など

## (4) 予算

2 か年で総額 500 万円（日本財団基金事業）

**2 二次交通空白地域調査の実施**

## (1) 事業内容

特定地域の二次交通と観光スポットの網羅性を調査し、当該エリアの二次交通空白地域を把握する。

## (2) 事業実施時期

令和元年 7 月～年度内

## (3) 関係者

調整中

## (4) 予算

調整中

## (5) その他

本調査を通じて確立した空白地域抽出手法を、調査対象エリアをより広域に拡大して活用することを検討していく。

**3 二次交通統合型サービス（観光型 MaaS）についての効果検証**

## (1) 事業内容

欧州で進められている MaaS の導入手法や効果等について検討を行う

## (2) 事業実施時期

今年度内

## 観光立国推進協議会二次交通専門部会事業 活動スケジュール（案）

2019. 6. 25

時期	二次交通モデル事業	二次交通空白地域調査
2019 6	事業内容検討 事業スキーム確定、現地意向確認、基礎調査内容 検討等  11-12 現地打合せ 現地意向最終確認、事業内容最終確認、現地視察  《25①二次交通専門部会》事業概要説明	調査内容検討 調査スキーム確定       《25①二次交通専門部会》調査概要説明
7	事業内容確定 基礎調査ならびに検討開始	調査内容確定 調査開始
9	基礎調査終了	
11	方向性とりまとめ 《②二次交通専門部会》中間報告	《②二次交通専門部会》中間報告
12	次年度事業検討	調査終了
2020 2	《③二次交通専門部会》次年度事業方針説明	調査結果報告書とりまとめ、今後の展開検討 《③二次交通専門部会》調査結果報告
春	実証実験開始	
秋	中間報告	
2021 2	最終報告	